

表題： 術後早期皮弁上方剥離手術と圧迫矯正による再建乳房マウンドの新しい下方移動法

1. 研究の対象

対象となる方：当院にて乳癌術後、腹部皮弁または広背筋皮弁による再建を施行され、表題にある再建乳房マウンドの下方移動法を施行された患者 4 症例及び施行されていない患者 3 症例

調査対象期間：西暦 2016 年 11 月 1 日から西暦 2023 年 9 月 30 日

2. 研究目的・方法

目的：乳房再建において自家組織による皮弁再建が広く行われているが、対側乳房の突出度のピークが下方にある場合は対称性を得ることがしばしば困難である。術後、再建乳房マウンドを下方に修正する方法として、対側修正や再建乳房容量の追加や減量などがある。これらは侵襲性が大きく、低侵襲で効果的な方法が望まれるが、そのような方法に関してまとまった報告はこれまでにない。そこで我々は再建乳房マウンドを、術後早期皮弁上方剥離手術やスポンジによる圧迫矯正により下方移動させる方法を考案したので、その有用性を検証することを目的とする。

研究期間：研究実施機関の長の許可日から西暦 2023 年 11 月 30 日まで（予定）

3. 研究に用いる試料・情報の種類

■ カルテ情報（氏名、住所、電話番号など個人を特定する情報は除く）

画像 検査結果 血液 尿・便 腫瘍組織

■ その他（詳細：症例写真）

4. 外部への試料・情報の提供

あり（提供先：***）

■ なし

5. 外部への試料情報の取扱い

提供方法： 配送 インターネットを介して その他（詳細：***）

保管場所：

保管責任者：

保管期間：

当センターにおける管理責任者：栃木県立がんセンター 理事長 尾澤 巖

対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

6. 研究組織

栃木県立がんセンター

形成外科

伊倉 直彦

7. 利益相反

本研究の実施にあたり開示すべき利益相反関係にある組織・団体等はありません。

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さん又は患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし、お申し出いただいた時に、既に研究結果が論文などで公表されていた場合等は、対応できないことがあります。

※照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

地方独立行政法人栃木県立がんセンター

〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13

電話：028-658-5151 FAX：028-658-5297

研究責任者所属部署：形成外科

研究責任者氏名：伊倉 直彦